## 医療法人あかね会 阿品土谷病院 (医療型療養病床219床)

阿品土谷病院の看護者は、患者様の長期療養における安全を確保するとともに、回復に向けて支援するための看護実践をします。組織化をし、看護実践にかかわる看護師及び准看護師と看護補助者の責務を明確にし、職責に応じた業務内容と役割を整理・区分し、適切な看護実践を提供できる様努めています。患者様は、大部分を透析患者・高齢者が占めている為、透析患者・高齢者特有の身体症状、精神症状、入院による社会的影響を考慮し、回復に向けてQOLの維持・向上を支援する為の看護実践を規定し、安全を確保するとともに、回復支援・介護予防に積極的に取り組み、常に高齢者の自立を支援し、能力を最大限に発揮できるように援助を行います。

## 職員全員個々の目標を掲げ、実践しています。



## 

長期療養の患者様が快適に過ごせる環境と設備を有し、安心と信頼がもてる良質の医療・看護・介護が提供できる病院を目指す。

社会の動きを注目し,患者様の求めるところ地域住民の求めるところを充分理解し、看 護サービスに努める。

私達(看護師)は、積極的に研修及び学習の場に参加し、専門知識の向上に努め、個別性のある看護を展開する。

看護職員は、心身ともに健康で生き生きとしていなければならない。

## 

新人看護師: 指導を受けながら、専門職としての基礎技術・知識・態度を習得

し安全に業務が行え、2年目以降の継続教育へつなげる。

既卒看護師:老人看護・透析看護・地域連携等の専門知識を深め、自己啓発意

識を持ち、個々の知識・技術を高める。自己の職務と役割を知る。

## 

- 1. 新人教育目標を掲げ、OJT(臨床現場実践教育)とOff-JT(集合研修教育)を組み合わせて育成します。技術研修は評価を行い確実な技術の習得を支援しています。
- 2. プリセプター・サポーターシップ制度で支援します。
- 3. 阿品土谷病院の看護を理解する為、透析室や外来等での実習を取り入れています。
- 4. 6ヶ月、1年目に振り返り研修をします。
- 5. 2年目にケーススタディを実施します。
- 6. 3年目にプリセプターになり後輩の良き助言者となり、自らを振り返ります。

# ○ 新率入職者研修(6ヶ月~1年目)

目的:病院の組織を理解し、医療チームへの

参加意識、業務に対する意欲

・自主性の育成

病院業務に必要な基礎知識·技術の習得 新しい職場環境への適応状態への振り返り

- ・自己目標の達成度・知識・技術面について
- ・成功から学んだ事、失敗から学んだ事
  - ・生活面・健康面の振り返り



### 到连目標

- 1. 基本的な看護・介護実践ができる。
- 2. チームメンバーとしての役割がわかる。
- 3. 社会人・専門職業人として基本的な態度を身に付けることができる。
- 4. 必要な学習に前向きに取り組める。

#### 6ヶ月目までに

- \*毎日のケアをしていく中で「なぜ?」と考えながら実践できるようになる。
- \*「どうして覚えたらいいかわからない」と思っていた多くの事柄が、何も見なくても解かる事が多くなる。
- \*患者様へ自然に声かけできるようになる。
- \*事故防止についてヒヤリ・ハットが共有できる。 等

#### 6ヶ月すぎたら

自立して看護が展開できる。

- \*疾患の理解のもとにアセスメントし、問題の明文化、看護・ケアの計画の立案・実践・評価ができる。
- \*重症患者の受け持ちができる。
- \*複数の部屋の受け持ち、看護ができる。
- \*夜勤ができる。
- \*倫理要項の理解ができる。

筀

## ストレスに負けない自分を作る

- ・目的意識をしっかり持つ
  - ・自己の電立
- ・自分を容視的に評価できる

# プリセプターシップ年間計画

時期	ポーター選出 ポータースのオリエン ション準備(支援体制) プ年間目標設定 ト評価計画立案・作成 フリスト評価の説明
	ポーターへのオリエンション準備(支援体制) プ年間目標設定ト評価計画立案・作成フリスト評価の説明
・病院の概要・役割・看護・経営 ・書類・マニュアル・記録・計画 ・防災・リスク・感染・消毒 ・基本的看護技術・他職種との協働 ・社会的資源 ・接遇・社会人としての自覚・目標 *技術研修(吸引・清潔操作・移乗)  総合研修 今年度の方向性と課題 ○個々における一年目目標設定 *技術研修(注射・採血) ○看護業務チェック自己評価	ト評価計画立案・作成 フリスト評価の説明
○個々における一年目目標設定 *技術研修(注射・採血) ○看護業務チェック自己評価	***
- 「たパレク多加 (職員この規矩)	
6月 〇管理者面接 不安・悩み 透析実習(1週間) *技術研修(救急蘇生 各部署)	リスト評価(管理者分)
7月	
9月 ○振り返り研修 不安・悩み・共有 ○看護業務チェック評価 ○看護業務チェックリスト評価プリセプタ - 一 ○振り返り研修(看護 不安・悩み・共有	<b>貰部長</b> )
10月 *技術研修(透析の合併症) ○管理者面接 半年間の評価と今後 の課題 *技術研修(透析の合併症) ○管理者面接 半年間の評価と今後 プリセプティ・プリセプター評価 ○ 部署管理者面接(プ 半年間の評価と今後	=
11月 ○夜勤導入 -院内レク・院外講師による研修参加 リフレッシュ	
	リスト評価(管理者分)
・ケーススタディの概要確認 ・スコア利用の推進(教育助成金) ・プリセプティ制度の課題と次年度	
4月 ○管理者面接 1年間の評価と今後の課題 ○部署管理者面接	